

力士に抱きかかえられ、大泣きする赤ちゃん＝福井市大宮2丁目の県護国神社



相撲で祝う 地元愛

日本海側の各地で様々な相撲大会が開かれている。神代の昔から続くといわれる伝統行事があれば、大相撲で活躍した郷土力士をたたえる大会もある。歴史の深

ボクの大泣き横綱級!!

県護国神社 泣き相撲

子どもの健やかな成長を祈願する「ふくい泣き相撲」が29日、福井市大宮2丁目の県護国神社で開催された。同神社崇敬会の主催で、生後半年〜1歳半の約360人の赤ちゃんたちが参加し、元気な泣き声を境内に響かせた。

大野市出身の湊川親方(元小結・大徹)が特別審判部長を務め、二所ノ関部屋力士2人が赤ちゃんを抱っこして取り組みが行われた。「しこ名」が呼ばれて「はっけよい、のこった」。行司の驚かせる声に「うわーん」とすぐに泣き出す子もいれば、終始「キョトン」とした表情の子もいて、見物客から大きな歓声が上がった。

福井市種池1丁目の会社員向島洋平さん(34)の次女・梨央ちゃん(1)は、今年のリオ五輪にちなんだ「梨央五輪」のしこ名で登場。母親の育代さん(32)の手を離れるとすぐに泣き出し、相手を圧倒した。「勝ってくれてうれしい」と家族は笑顔だった。

(堀川敬部)

登山・泥んこバレー・餅つき…

鯖江の春まつりに3000人



田んぼの中で泥んこバレーをする参加者たち。鯖江市の片上地区

鯖江市の片上地区で29日、春まつり「鯖江かたかみ春たんぼ」があった。地区の住民らが主催し、今年で29回目。文殊山登山やジャンボ巻きすし、田んぼの中で魚のつかみ取り、泥んこバレーなどがあり、約3千人(主催者発表)の来場者でにぎわった。片上公民館前広場であった「よいとこせ餅つき」では、長さ約1.5㍍、重さ30㍉のきねにロープを結び、約1000人がきねを上げ下げして餅をついた。

実行委の松塚光乗さん(46)は「今年は天気が少し悪かったが、たくさんの方が来てくれた。来年以降も片上地区の住民がまとまって、長く続く催しにした」と話した。(小川詩織)

シード2校勝利

北信越高校野球県大会

第136回北信越地区高校野球県大会は29日、2回

エコ・スチー
考え方のドレ
(ドレナー)
チーム・トラ
少なく保守管
続ドレン排出
昇し生産性向

ル新田家。妻、美恵
龍鈴素樹さん 28
市町14の2。通夜30
儀1日10時、善良寺
男、慧さん。
橋本ハルヲさん
高田町21の11。通夜
儀1日10時、西方の
ル東部。長男、経一
【敦賀市】
政井美代子さん
内町2の7の2。通夜
者で営みました。長留
瀧本武さん 28日
町8の39。通夜1日
日10時、昭和町のア
敦賀。長男、良晴さ
【大野市】
小椋喜美枝さん
水落町5の4。通夜
儀1日9時半、新庄
ルティア。孫、文博
【勝山市】
石田とよ子さん
町2の3の34。通夜
1日正午、大野市中
ホール大野本館。長留
【鯖江市】
横山智紀さん 12
横江2の3の17。
半、葬儀1日9時、
JAたけふ聖光苑
白崎花江さん 25
鳥町4の70。通夜・
で営みました。長男
【あわら市】
佐賀未廣さん 29